



部屋に住み着いた蚊に
毎日血を吸われていたら
吸血娘に進化して
別の体液に絞られた

部屋に住み着いた蚊に
毎日血を吸われていたら
吸血娘に進化して

別の体液を絞られた



カッカッカ♡
今頃わらわに気付いても遅いわ！
すでに大量の血液を奪い
かゆみ成分を塗布済みじゃわ！

オロかな
下等生物め！







なにをするんじや！下等生物が！
高貴なる吸血鬼の末裔である
わらわの服を切り裂くとは！



「手で叩き潰すつもりだった」とは？
ウツを申せ！狼藉者め！
わらわの美しき肢体を見たかったのであるう！
許さんぞ！覚えておれ！吸いつくしてやるからな！

くじょうじゃ!!





アアア...

チッ!

ちやう♡

ちやう♡

チッ!

ちやう♡

チッ!

ちやう♡

っ...

今頃気づいたか…
吸い放題だったぞ
下等生物めが！



カッカッカ♡

青ざめた顔をしておって痴れ者めが！
うむ！大きゅうなったぞ！
お主とわらわと血の相性が良くてな
高貴な先祖の姿にもどりつつある！

このまま毎日吸い続ければ
すぐお主と同じ大ききになれよう！



ふむ？青ざめているのは
どんどん大きくなるわらわに
血を吸われすぎて貧血気味だから？
このままではお主は死ぬと？
それは困るな…
お主の血でないと困るのだ…

「ベタだが
別のモノで代用したい」
とな？それはなんじゃ？



「フエエッがエウ?」

フエエッ
フエエッ
♡



おま♡

熱うなって充血して
血の匂いがしてきたのう
ここから別の濃いのが
出るのかのう♡早う早う♡





ビュルッ
ん♡

あ♡
ビュルッ

ビュルッ
ん♡

ん♡

ビュルッ
ビュルッ

ビュルッ

ハァハァ♡

けるさんだ…

なんじゃこれは？
熱うて粘着質で臭うて
ひどうマズいぞ…
あんなことをしておいて
こんなものまでかけおつて…





カッカッカ♡
見るがいい！
人間サイズになったぞ！

やるではないか！お主！



なんじゃー！すーいカじゃの
代用品ー！これなら血の代わりだ
毎日喰ってやってもよいぞ
じゃから臭いのだけは治せ♡

契約じゃぞ♡お主♡

わらわをじっくりと
もてなすんじやぞ？





たー
たー
♡

たー
たー
♡

それでは早速もう一回貰おうかの♡
お主の血を狙って毎日付きまとうておったのじゃ♡
動画で「う」いうのをずっと観ておったのは
わかっておるんじゃないかな♡

ド
ミ
ミ



ほれほれ♡下等生物めが♡
臭いのを先走らせおって♡
熱うなってきたておるぞ♡
早う出すのじゃ♡ほれ♡







何を咄然としておるのじゃ？
よお帰ったの♡
おかえりなさいじゃー！
食事の用意はしておるぞ♡
それとも風呂か？
わらわはまだ早いぞ♡



カッ
カッ
カッ
♡

「今までと態度が違う」とな？
わらわも驚いておるぞ♡
なぜか「うし」とうなったのじゃ
たぶんあれじゃな♡
お主の体液が好きで
お利口な家畜のような
下等生物なお主に情が
わいたんじやるうな♡





もてもて

もてもて

もてもて

グイッ

グイッ

これ！無理矢理はやめぬか！
お主がわらわを愛しう思うてるのは
解っておるが…
わらわの気持ちも大事にせい！

だからお主なぞ
下等生物なのじゃ！



だからちゃんと
愛しい想いを好きと
言葉に込めてから
してたもれ……



うむ♡
不思議なモノじゃな...
お主に好きと言われると
嬉しく思うのじゃ♡

下等生物のくせに
生意気じゃぞ♡





お主...や...やめてたもれ...
わらわの口はそでじゃないのじゃ...

わん♡

グ
グッ



入らないのじゃ
ん♡くぅ…ん♡
苦しいのじゃあ♡

あゐん♡
うん♡

ブチッ
グ
ブチッ

ブチッ



入ってもうたのじゃ♡
お主の熱々でカチカチが
お腹にズッポリ入ったのじゃあ♡

きゃっ♡
っ♡
っ♡

ズブ...

ズブ...





あん♡
あう♡

激しい♡
ゆっくり♡
ゆっくりするの♡
や...やあ♡...らめえ♡



じゃっ♡
ふ♡

あ♡

ん♡

ん♡

じゃっ♡
ふ♡

らめなのじゃ♡
中でビクビクして
わらわも
痺れてしまうのじゃ♡



あ
ん
♡

7.1

ビュンビュン
パッパッ
ビュンビュン
パッパッ

ビュッ
ン

ビュルル



ねん♡

下等生物めが…
お主の血が欲しいって
たまらなくなったではないか…
やはり…お主の「血」は…
こうすればよくわかるわ…



わらわが蚊に
身をやつす前じゃ…
高貴な吸血鬼であった頃…
こうすると記憶が戻って来るのじゃ…
お主の前世はわらわの恋人じゃった

ちゅ
う
ちゅ
う



三百年ほど前じゃった…。

高貴なるわらわは人里離れた古城に住んでおり…

お主は迷い込んだ雑魚村人Aじゃった…。

慈愛溢れるわらわは不憫で弱いお主に母性をくすぐられあろう…とか恋をするようになってしまったのじゃ…。

当然の如くに下等なお主はわらわを愛するようになり、2人で幸せに過ごしていたのじゃが…。

吸血鬼が住む城と

いつの間にやら

人間たちの間で

噂になるようになり、

ついにはハンター達が

わらわを殺すために、

大挙して城に

攻めよせてきたのじゃった…。

敵は強いハンターじゃった…。

川を塞ぎ止めてわらわの逃げ道をなくし

城を一室ずつ潰し封印をかけ

わらわの命は風前の灯火じゃった…。

お主に頼みがあるのじゃ…
わらわをその短剣で
殺してくれぬか…？



フル...

フル...

震えんでもよい...愛いやつじやの...
わらわは死ぬわけではない...
身体を捨てて魔力体になって
お主の血に入って共に生きようと思つたのじゃ



わらわの身体はもしかしたら
蚊の一匹くらいなら
残るかもしれぬが
多分灰になって消えよう…
そして魔力感知のないお主は
わらわが中に居ることを
感じることもなかるう…
じゃがな…

お主がわらわを忘れて
他の娘を愛そうとも
側に居たいのじゃ…
頼むのじゃ…わらわを
ハンターなぞに
殺させないでたもれ…



おっぱい



吸血鬼から蚊となり果てたわらわの身体と
お主の中に流れていた魔力のわらわが
三百年の時を経て再び一緒になることで
わらわはこの通り復活したのじゃ♡



どうして足でしてやるのかとな？
怒ってなぞいないのじゃ♡
これはよくわらわを復活させてくれたという
わらわからの褒美じゃ♡
お主は昔から足でされるのが好きじゃからな♡
今も先ばらせてビクついておるわ♡



まったく♡生まれ変わっても
まき散らすやつじゃの♡
お主は♡愛い下等生物じゃ♡

ん♡

ドゾ

ドゾ

ゴク

ドゾ

ゴク

ドゾ

ドゾ





これーやめいーあん♡
尻尾を引っ張るでないー！
「回想の中とキャラが違う」となー！
あの頃は月属性という
わりと闇の者でも
聖なる属性だったのじゃが
長い蚊生活で
魔属性に堕ちてしまったのじゃー！

グイッ

グイッ

じゃほ♡

じゃほ♡

じゃほ♡



叩くでない♡
わらわとてお主以外の血を
長らく吸ってきたのは
反省しておるのじゃ♡
戻る方法もあるのじゃから
優しくしてたもれ♡



てお主以外の血を

てきたのは

やるのじゃ♡

もあふのしやから
んも♡

カキ

な
ん
ど

h

す
130
♡

ひびのじゃ♡♡
びびのじゃ♡♡

A decorative graphic featuring stylized pink and blue shapes, including what looks like a heart and some geometric forms, with the Japanese characters 'しゅ' and 'ん' in pink.



あ♡ん♡

中に♡はい♡

あ♡♡

イン♡の♡

あ♡♡

あ♡♡

ビュッ♡

ビュッ♡

ビュッ♡

ビュッ♡

ふう…♡
毎日パンパンしておって
お主はホントに
わらわが好きじゃのう…
その気持ちを口移して
分けてたも…
それでわらわは元通りじゃ

フン！

ド
ン







いっしょ

いっしょ



まったくお主といっちゃは…
もっと早う愛を込めてくちづけしておったら
すぐに元に戻れたのじゃ♡

童話によくあるじやろっ？
姫の本当の姿は
キスで判るモノなのじゃ♡





あ♡ん♡あん♡

下等生物め♡
すぐ固うして
欲しがりおって♡
やはりお主は
わらわを
愛しておるのだのう
わかっておるぞ♡



あう♡う♡う♡♡

らめなのじゃ♡
そんな下から
突くでない♡
あ…頭まで
痺れるのじゃ♡
そんなされたら…
わらわは…







ほんとにお主は
わらわが大好きじゃのう♡
こんなにフチマケよって♡
ほれ♡ちゃんと言わぬか
「愛してる」とな♡



うむ♡よろしい♡
じやが下等生物の愛じやな♡
わらわの方が次元が上なほど
愛しておるのじやからな♡

ニハ

